

新たな年に向かつて

令和元号の初めての正月を迎えました。明けましておめでとうございます。

本年もよろしく願いました。

今年「庚子(かのえね)」の年は、新しいものが産み出され、出発点となる年。

また、決まった路線をきちんと進めていく年。とか言われているようです。

さて、今年は国を挙げてのイベントとして、オリンピックが開催されます。

何年か前から何か不穏な「いわれ」があつて、オリンピックが開かれないのではないかと、密かに噂されてきました。斯申す山本もその一人でありました。

テレビで「次の開催地は『TOKYO』」の発表の瞬間「大丈夫かな？」という疑問視が頭をよぎったのでした。理由はわかりません。そして、次から次へと起こって来る、本来華やかで喜びの祭典であるオリンピックに、相応しくないマイナスな出来事。

まずシンボルマーク・デザインの盗用事件。慌てて作り直したデザイン。次に日本の招致委員会のT会長が、国際オリンピック委員会の委員の息子に2億2千万円の裏金を渡した、などの容疑で会長辞任。

兎も角オリンピックのシンボルや中心的存在が、ガタついてしまったこと。そして、先に書論レポートにも書いた霊的な人々からの伝言? 「・・・オリンピックは『ある理由』によつて開かれない・・・」の情報を2・3受けたことによつて、当初の疑問視の確信を得たように思いました。

『ある理由』の共通していることは、日本に大きな災害が起きるということでした。

ところが日本という国の凄惨所は、この災害を、霊的な祈りや行動によつて防ごうという方々がおられることで、現在では何とか開

催できるのではないか、と言われているようです。勿論我々も開催を祈っております。

このオリンピックが終わつて、静かな日本に還つた9月吉日、山本光輝が始めたいろは呼吸書法が、四十周年を迎えます。

よくぞ「いろはとひふみ」の仮名文字ばかりを書いて、今日まで生きて来られたものだとの感慨も一入であります。勿論多くの方々のご援助やご協力に支えられてきたことは申すまでもありません。心から感謝の日々でございました。

もう一つ、今日まで続けることが出来ました力の元は「芸術は常に未完である」という想いで書作品に取り組めたことであります。それが常に自分の心を新鮮に鼓舞させてくれました。

更に加えて「大地の浄化と、人心(魂)の浄化・活性・覚醒のお手伝いである」ことの天からのお言葉を頂き、吾が天命、使命を果たさせて頂くことの喜びが、何より最高の力となったことであります。

合気道開祖・植芝盛平翁のお言葉に

「・・・止まるな。常に日々新たに進め」

「新しい技を、愛をもつて生みだせ」が自分を励まし鞭打ってくださいました。

今日までの山本にとっては、全てのご縁ある方々が恩人であり、師であるという感謝の想いを書に込めて、日々を送っております。

この感謝と報恩の想いを今年9月21日明治記念館で、皆様にお伝えしたいと思っておりますので、今からご予約をお作りいただき、四十周年記念会として、楽しい喜びの時を共に過ごしたいと願っております。

今後の光輝書法会の想いは、素晴らしい後継者の養成を急ぐことと、世界各所の浄化、活性と真の平和を早めるために、書作品を世界に広げていくことを願っております。会員諸氏のご協力をお願いいたします。